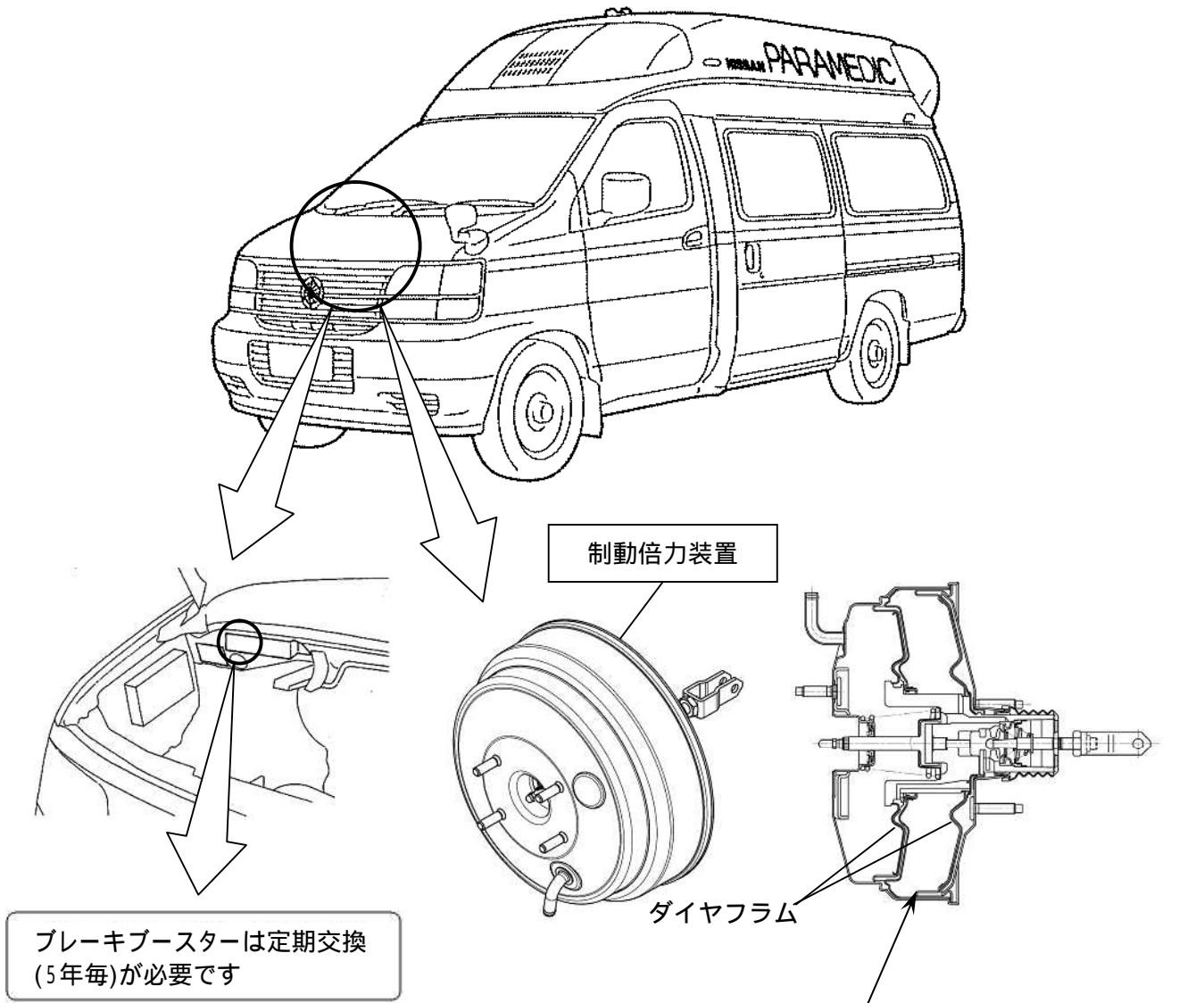


### 改善箇所説明図



#### 基準不適合発生箇所

高規格救急車の制動倍力装置において、設計時の熱影響に対する評価が不十分なため、当該倍力装置のダイヤフラムが早期に硬化するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、ダイヤフラムに亀裂が発生して、最悪の場合、ブレーキペダルの操作力が増大し、制動距離が長くなるおそれがある。

#### 改善の内容

全車両、当該制動倍力装置を新品に交換する。また、メンテナンスノートに当該倍力装置の定期交換時期（5年）の記載を追加したシールを貼付するとともに、エンジンルームに定期交換時期を記載したシールを貼付する。

識別：定期交換時期を記載したシールにより、容易に識別が可能のため、特別な識別は行なわない。

注：  は、交換部品を示す。 は、追加部品を示す。